

大成池

(おおなるいけ)



大成池



静観で美しい景観



↑大成池から
下流の水田へ



落水イベント↓

ため池の概要

ため池の所在地
鳥取県西伯郡伯耆町

ため池の特徴

丸山集落の上流、標高360mに位置し、外周510m、水面の面積1.69ha、貯水量37,600トンを有し、湧出する大山の伏流水を水源とする豊富で安定したかんがい用水として、丸山集落内の26haの水田はもとより、下流域の八郷地区の水田200haを潤し、水稻の生産安定やブランド化に寄与するとともに、集落内での自主的な研究活動や集落営農の取組み、白ねぎ、スイカ等の多様な水田農業の展開を支えている。

秀峰大山を望み、地域の先人の先見性と努力によって、赤松の美林やコナラ、クヌギ等に囲まれた静観で美しい景観と清流と豊かな自然環境が保持され、周囲には、年間20万人が来訪するホテルや260戸の別荘の建設、26戸62名の移住定住にも結びついている。

そして、このため池を会場に、毎年春には、丸山集落主催の「大成池ふれあい祭」が開催され、多くの来場者が訪れるなど、都市と農山村の交流の場ともなっている。

このように、丸山集落の有する「大成池」は、地域の水田農業を支え、美しい景観と環境が保全され、多くの人の集まる「憩いの場」、「ふれあいの場」、そして「癒しの場」として親しまれているとともに、地域とのかかわりが深く活性化の核となっている。

関連情報

伯耆町ホームページ

<http://www.houki-town.jp/>